算数コーナー

本校では、「めざす児童像」の１つである「自ら学ぶ児童（かしこく）」の育成に向け、「基礎基本を大切にしながら、自ら考え、学びを深めること」そして、「学ぶことの楽しさや分かる喜びを味わい、学び続けようとすること」を目標に掲げています。

この目標達成に向け、まずは安心して学びに向かえる学校・学級づくりに努めます。その上で子供たちが、意欲を持って目標に粘り強く取り組んだり、自分の学びを次の学びに生かしたりする力（基礎の積み重ねにより確かな学力）を育み、主体的に学ぼうとする児童の育成を目指します。

今回紹介するのは、「算数コーナー」です。現在一人一台配布されているダブレット端末を活用することで、 子供たち一人一人が、自分の理解度に応じて課題を選択し、繰り返し計算問題に取り組む等、基礎基本の定着につながっています。このように、個の学びを支援するツールとしてタブレット端末はとても有効なものとなっています。さらに、「算数コーナー」を設置し、より多くの考え方や見方、捉え方に触れることができるようにしました。「算数コーナー」で友達と一緒に考えたり、自分で既習事項を生かして気付いた回答方法をまとめたりすることが、自分の考えを深め、学んだことを活用していく確かな学力へとつながるものと思われます。今後も「めざす児童像」に向け、様々な取組を試みていきたいと思います。

